

縮尺 20 万分の 1

# 土地分類図付属資料

北海道Ⅲ（空知）

昭和 52 年

国土庁土地局



# 縮尺 20 万分の 1 土地分類図付属資料

## 目 次

利用者のために

### A 土地条件等の概要の部

1 地形区分とその性状等の概要	1
2 表層地質の分布とその性状等の概要	5
3 土壌の分布とその性状及び生産力可能性等の概要	8
4 土地利用可能性分級等の概要	13
4-1 土地利用現況の概要	13
4-2 土地利用可能性分級の地域別概要	15

### B 統計の部

1 土地利用現況	18
1-1 市町村別土地利用現況内訳	18
2 自然的土地条件	22
2-1 市町村別傾斜区分別面積内訳	22
2-2 市町村別標高区分別面積内訳	23
2-3 市町村別地形区分別面積内訳	24
2-4 市町村別表層地質分布面積内訳	26
2-5 市町村別土壌統群分布面積内訳	30
3 土地利用可能性分級	34
3-1 市町村別土地利用可能性分級別面積内訳	34
3-2 土地利用可能性分級と自然条件との関連	35
3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連	35
3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連	35
3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連	36
3-2-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性との関連	36
3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要	38
3-4 市町村別土地利用可能性分級別内訳	40



# 利用者のために

## I 編集方針

この付属資料は、縮尺20万分の1土地分類図についての概要説明と、面積統計とに区分されるが、面積統計については、以下の要領により作成したものである。

例えば、2-1表「市町村別傾斜区分別面積内訳」は、「傾斜区分図」(オーバーレイ)を市町村の行政区画単位に面積測定して作成したものであり、3-2-1表「土地利用可能性分級と地形区分との関連」については、「土地利用可能性分級図」及び「地形分類図」を用い、前者の類地パターンと、後者の地形区分のパターンとを重ね合わせて面積を測定し、両者の面積的関連を把握し作成したものである。

但し、1-1表「市町村別土地利用現況内訳」及び1-2表「D・I・Dおおむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳」については、北海道における各種統計資料等を調整して作成したものである。

なお、縮尺20万分の1土地分類図の各図幅と、付属資料の統計表との関連を示すと次表のとおりである。

土地分類図等の名称 統計表の名称	1 地 形 分 類 図	2 起 伏 量 ・ 谷 密 度 図	3 傾 斜 区 分 図	4 表 層 地 質 分 類 図 (平面的分類図)	5 表 層 地 質 分 類 図 (垂直的 分類図)	6 土 壤 分 類 図	7 土 性 等 生 産 力 分 級 図 能	8 土 地 利 用 可 能 性 分 級 図 (土地 利用 可能 性現 況分 級図)	9 土 地 利 用 可 能 性 分 級 図	10 標 高 区 分 図	11 道 統 計 資 料 等
1-1 市町村別土地利用現況内訳											○
1-2 D・I・Dおおむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳											○
2-1 市町村別傾斜区分別面積内訳			○								
2-2 市町村別標高区分別面積内訳										○	
2-3 市町村別地形区分別面積内訳	○										
2-4 市町村別表層地質分布面積内訳				○							
2-5 市町村別土壌統群分布面積内訳						○					
3-1 市町村別土地利用可能性分級別面積内訳									○		
3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連	○								○		
3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連			○						○		
3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連									○	○	
3-2-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性等級区分との関連							○		○		
3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-4 市町村別土地利用可能性分級別内訳								○			○

## II 利用上の留意事項

土地分類図の各図から測定された項目別パターンの面積値は、各図の図示表現の技術的な制約、即ち縮尺20万分の1土地分類図の場合には、最小図示単位として1km<sup>2</sup>(図上で5mm<sup>2</sup>)を限度としたため、実在の面積とは一致しない場合もあると考えられる。特に、パターンの小さい性格をもつ分類項目にあっては、やや少な目に数値が出る傾向がある。

したがって、この種の面積については、項目毎の絶対値を使用するのではなく、概括的な把握、ないし項目の構成比率等の利用に配慮されたい。

## III 表中の記号について

「0」は数値が掲載単位に満たないもの

「-」は該当事実のないもの

「 」(空白)は編集時において資料がなく不明のもの

## IV 調査機関一覧

調査項目	機 関 名	所 在 地
総括調整	北海道開発調整部	札幌市中央区北3条西6丁目 〒060-91 TEL 011-231-4111(内線2432)
地形分類	北海道教育大学 岩見沢分校(野川 潔) 札幌分校(奈良部理) 函館分校(瀬川秀良) 旭川分校(小杉健三)	札幌市中央区南24条13丁目 〒064 TEL 011-561-4281 岩見沢市緑ヶ丘 〒068 TEL 01262-2-1470 札幌市中央区南24条西13丁目 〒064 TEL 011-561-4281 函館市人見町22-4 〒040 TEL 0138-41-1121 旭市北門町9丁目 〒070 TEL 0611-51-6151
表層地質	北海道立地下資源調査所	札幌市中央区南11条西3丁目 〒060 TEL 011-511-0111
土 壤 農 地 林 地	農林省北海道農業試験場 農林省林業試験場(北海道支場) 北海道立林業試験場	札幌市豊平区羊ヶ丘1番地 〒061-01 TEL 011-851-9141 札幌市豊平区羊ヶ丘1番地 〒062 TEL 011-851-4131 美瑛市光珠内町東山 〒079-01 TEL 01266-3-4164
土地利用現況	北海道開発調整部	札幌市中央区北3条西6丁目 〒060-91 TEL 011-231-4111(内線2432)
土地利用可能性分級	農林省北海道農業試験場 農林省林業試験場北海道支場 北海道開発調整部	札幌市豊平区羊ヶ丘1番地 〒061-01 TEL 011-851-9141 札幌市豊平区羊ヶ丘1番地 〒062 TEL 011-851-4131 札幌市中央区北3条西6丁目 〒060-91 TEL 011-231-4111(内線2432)







## A. 土地条件等の概要の部

11/11/11 11:11 AM

# 1. 地形区分とその性状等の概要

## 1-1 総 説

空知地域は、石狩川中流部を占める南半部がその大部分を占め、その北に雨竜川流域が細長く延びて北半部を形成し、全体として南北方向に細長く延びて留萌・上川両地域の間割りこんだ形をとる。両河川をつなぐ低地帯がほぼ地域の中央を通り、その両側及び北側を丘陵地や山地がとり囲んでいる。石狩川は神居古潭の峡谷を通過して上川地域から流入し、広い沖積平野を形成して地域南西端で、石狩地域につながる。この間に、雨竜付近で雨竜川を合流し、滝川付近では空知川を合流する。また本地域南端部からは夕張川が北西流し、江別市付近で石狩川に合流する。

空知地域北半部は、天塩山地がその大部分を占めており、最北端のピッシリ山地から発した雨竜川が、狭少な谷底平野を形成して南流し、西部の三頭山地と東部の犬牛別山地がその流域を形成する。上流部には丘陵及び台地が広く分布し、台地を刻む開析谷を利用して人工湖の朱鞠内湖が作られている。雨竜川沿いには河岸段丘が発達する。幌加内盆地は雨竜川流域で最大の低地で、旧湖底と考えられ、南平部は低い段丘となっている。

空知地域南半部は、石狩川により形成された広い沖積地を挟んで、その西部には増毛山地があり、石狩川右岸沿いには段丘の発達が良好である。東部は石狩川と空知川に挟まれて幌内山地があり、その南は空知川をへだてて夕張山地に連なる。夕張山地は、本地域南端で日高山地に続く。石狩川左岸及び空知川沿いでも段丘の発達は良好である。夕張山地の西縁には、岩見沢以南に丘陵が広く分布し、南端部の馬追丘陵との間には由仁低地が発達する。

空知地域は広域生活圏から北空知、中空知、南空知の3地域に分けられるが、北空知は雨竜川流域が大部分を占め、中・南空知は石狩川流域が占める。

## 1-2 地形区分

空知地域の地形区は、各地形のまとまりのうえから次のように分類した。

### A I 天塩山地

1. ピッシリ山地
2. 犬牛別山地
3. 幌内山地
4. 三頭山地

### A II 増毛山地

1. 暑寒別山地
2. 賓根山地

### A III 夕張山地

### A IV イルムケップ火山地

### B I 空知北部丘陵群

1. 母子里丘陵
2. ウツナイ丘陵
3. エピシオマップ丘陵
4. 朱鞠内丘陵
5. 政和丘陵

### B II 空知中部丘陵群

1. 多度志丘陵
2. 幌新丘陵
3. 北竜丘陵
4. 尾白利加丘陵
5. 豊岡丘陵
6. 旭沢丘陵
7. 砂川丘陵
8. 日進丘陵

### BⅢ 空知南部丘陵

1. 須部都丘陵
2. 岩見沢・栗沢丘陵
3. 馬追丘陵

### CⅠ 空知北部台地群

1. 朱鞠内台地
2. 母子里台地
3. 泥川台地
4. 落之台台地
5. 新成生台地

### CⅡ 空知中部台地群

1. 更新台地
2. 北竜台地
3. 牧岡台地
4. 滝川台地
5. 芦別台地
6. 砂川・美唄台地
7. 浦臼台地
8. 月形台地

### CⅢ 空知南部台地群

1. 御園台地
2. 三川台地
3. 清水沢台地

### DⅠ 雨竜川低地

1. 朱鞠内低地
2. 添牛内低地
3. 幌加内低地
4. 鷹泊低地

### DⅡ 石狩川低地

1. 石狩川北部低地
2. 石狩川南部低地

### DⅢ 由仁低地

## 1-3 地域別の地形区概要

### I 北空知地域

本地域は空知地域の北部を占め、1市5町を含む。

#### A 山地

山地地域は雨竜川流域をなす天塩山地(AⅠ)、増毛山地(AⅡ)の一部及びイルムケップ火山地(AⅣ)の北半部で占められる。天塩山地はさらにピッシリ山地(AⅠ-1)、犬牛別山地(AⅠ-2)及び三頭山地(AⅠ-4)に区分される。ピッシリ山地は、天塩山地の最高峰ピッシリ山(1032m)を最高とし、ほとんどが700m以下の従順山地をなし、小起伏山地が大部分を占める。新第三紀層よりなる。犬牛別山地は犬牛別山(746m)を最高とする低山性山地で、蛇紋岩や中生層からなり、小起伏山地が大部分を占める。三頭山地は三頭山(1009m)を主峰とし、中起伏山地をなす主要部分は白亜紀層からなり、鋸歯状の山容を呈する。北部及び南部の小起伏山地は、主として第三紀層からなる。増毛山地の大部分は中空知地域にあるが、本地域では暑寒別山地(AⅡ-1)のごく一部がかかるに過ぎない。イルムケップ火山地はイルムケップ山(865m)を最高点とする、やや扁平な円錐形火山であるが、活動休止後の開析がすすんでいる。

#### B 丘陵地

主として山地地域の縁辺部に発達する。空知北部丘陵群(BⅠ)と空知中部丘陵群(BⅡ)の一部が分布する。空知北部丘陵群は雨竜川上流部の朱鞠内湖周辺の丘陵群で、母子里(BⅠ-1)、ウツナイ(BⅠ-2)、エビシオマップ(BⅠ-3)、朱鞠内(BⅠ-4)、政和(BⅠ-5)の各丘陵区に区分される。空知中部丘陵群は、多度志(BⅡ-1)、幌新(BⅡ-2)、北竜(BⅡ-3)の各丘陵が本地域に含まれる。両者ともに大起伏丘陵で占められる。なお、イルムケップ火山の北東麓には豊岡丘陵(BⅡ-5)の一部が分布する。

## C 台地・段丘

雨竜川に沿って発達する段丘および台地は空知北部台地群（CⅠ）として一括し、多度志付近より下流のものは空知中部台地群（CⅡ）とした。空地北部台地群は上・下2段に分けられる砂礫台地である。朱鞠内（CⅠ-1）、母子里（CⅠ-2）、泥川（CⅠ-3）、落之台（CⅠ-4）の各台地は、鮮新～洪積世の落之台層からなる台地である。新成生台地は幌加内盆地南部に発達する低い段丘で、洪積世以後のものも含まれる。空知中部台地群のうちで本地域に含まれるのは更新（CⅡ-1）、北竜（CⅡ-2）の各台地で、上・中・下3段の砂礫段丘である。

## D 低地

雨竜川低地（DⅠ）と石狩川低地（DⅡ）の一部が含まれる。雨竜川低地は、いずれも狭い河川沿いの谷底平野で、なかでは幌加内低地（DⅠ-3）が最も広い。石狩川低地のうち、本地域に含まれるのは石狩川北部低地（DⅡ-1）で、雨竜付近で雨竜川を合流し、北空知では最も広い平野をなす。雨竜川沿いには自然堤防が発達する。

## Ⅱ 中空知地域

本地域は空知地域の中部を占め、5市5町を含む。

### A 山地

本地域には天塩山地（AⅠ）の最南端部に含めた幌内山地（AⅠ-3）、増毛山地（AⅡ）、夕張山地（AⅢ）の北部及びイルムケップ火山地（AⅣ）の南部が含まれる。開析火山であるイルムケップ火山地に隣接する幌内山地は、主として神居古潭系からなり、山稜付近は中起伏山地をなす。本地域の夕張山地の最高峰は芦別岳（1727m）で、大起伏山地と中起伏山地が大部分を占める。増毛山地（AⅡ-1）と賓根山地（AⅡ-2）に区分される。暑寒別山地は暑寒別岳（1491m）を最高峰とする。本図では火山として分類しなかったが、第三系のうゑに開析された火山がのっている状態にある。大、中起伏山地が過半を占める。賓根山地は賓根山（1100m）を最高峰とする先第三系の粘板岩等よりなる山地で中起伏山地が過半を占める。

### B 丘陵地

本地域に分布する丘陵は、空知中部丘陵群（BⅡ）のうち尾白利加丘陵（BⅡ-4）、豊岡丘陵（BⅡ-5）の南半部、旭沢丘陵（BⅡ-6）、砂川丘陵（BⅡ-7）、日進丘陵（BⅡ-8）である。いずれも小起伏山地の周縁部に分布するもので、旭沢丘陵をのぞき、いずれも大起伏丘陵である。

## C 台地・段丘

本地域には空知中部台地群（CⅡ）のうち、牧岡台地（CⅡ-3）、滝川台地（CⅡ-4）、芦別台地（CⅡ-5）、砂川・美唄台地（CⅡ-6）の北半部、浦臼台地（CⅡ-7）の各台地が分布する。いずれも河成の砂礫段丘で、上・中・下位の3段に分けられる。滝川付近は石狩川と空知川・徳富川の右流するところで、最も幅の広い滝川台地が形成され、石狩河谷が兩岸から段丘により、おし狭められた状態にある。芦別台地は空知川によって形成された河岸段丘である。

## D 低地

本地域には石狩川低地（DⅡ）のうち、石狩川北部低地（DⅡ-1）の一部と石狩川南部低地（D

Ⅱ-2)の一部が含まれる。両者の境界は、石狩川の両岸から段丘が突き出して、最も谷幅が狭まった地点とした。石狩川は低地を蛇行して流れ、多くの三日月湖を残している。西部山地から流下する河川は低地の出口に小規模な扇状地を形成している。砂川付近より下流では自然堤防の発達が良い。

### Ⅲ 南空知地域

本地域は空知地域の南部を占め、4市7町村を含む。

#### A 山地

本地域の山地は増毛山地(AⅡ)に含まれる賓根山地(AⅡ-2)の一部と夕張山地(AⅢ)の過半を占める。本地域の賓根山地は、隅根尻山(971m)付近の先第三系よりなる地域が中起伏山地をなし、これをとり囲む小起伏山地の地域は第三系よりなる。夕張山地は大きな傾動地塊で、主要山嶺は東に偏在する。本地域の最高峰は夕張岳(1668m)で、北方の芦別岳にかけて満壮年の山地の特色をもつ大起伏山地をなす。芦別川とシューパロ川によって、東西の兩地塊に分けられるが、本図では一括した。本地域では中起伏山地は、大起伏山地の周縁に分布する他は、大夕張付近と東美唄・幾春別付近に発達するのみで、大部分は小起伏山地からなる。地質的には神居古潭系、中生層及び古第三系からなる。

#### B 丘陵地

本地域の丘陵地は空知南部丘陵(BⅢ)で、須部都丘陵(BⅢ-1)、岩見沢・栗沢丘陵(BⅢ-2)、馬追丘陵(BⅢ-3)に区分される。須部都丘陵は賓根山地南縁に発達する大起伏丘陵で、新第三系からなる。岩見沢・栗沢丘陵は、夕張山地西縁部に位置する丘陵で、新第三系からなる地域で、大部分は大起伏丘陵であるが、中央部を南北方向に走る向斜性の低地部には小起伏丘陵が発達する。馬追丘陵は、馬追山(273m)を最高点とする、小起伏山地を中核とする背斜性の山地であり、西縁部の丘陵地と一括して丘陵地形区とした。

#### C 台地・段丘

本地域の台地は空知北部台地群(CⅡ)に含まれる砂川・美唄台地(CⅡ-6)の南半部と月形台地(CⅡ-8)及び空知南部台地群(CⅢ)の御園台地(CⅢ-1)、三川台地(Ⅲ-2)、清水沢台地(CⅢ-3)に区分される。砂川・美唄台地及び月形台地は石狩川沿いの砂礫段丘であり、清水沢台地は夕張川による河成の砂礫段丘である。御園台地の北半も砂礫からなるが、南半はロームをのせる台地であり、三川台地もローム台地である。

#### D 低地

本地域の低地は石狩川低地(DⅡ)に含まれる石狩川南部低地(DⅡ-2)と由仁低地(DⅢ)に区分される。石狩川南部低地のうち、海拔約10m以下の部分は三角州性低地として区別される、泥質分の多い地域である。石狩川流路沿いには狭長な自然堤防地が分布する。由仁低地は夕張山地と馬追近陵に挟まれた向斜性の盆地で、夕張川が蛇行して流れる。盆地底には扇状地性堆積物や火山灰層が分布する。

(奈良部 理 北海道教育大学札幌分校)(小 杉 健 三 北海道教育大学旭川分校)  
(瀬 川 秀 良 " 函館分校)(野 川 潔 " 岩見沢分校)

## 2. 表層地質の分布とその性状等の概要

### 2-1 総 説

空知支庁管内は、北海道中央部の南北に細長い地域を占めていて、石狩川および雨竜川の流域に含まれる。北海道の地質構造区分上では、白亜系～第三系褶曲帯が最も広い範囲を占め、管内の東縁および北部に神居古潭帯の一部が、また西方に樺戸山地の一部が含まれている。さらに、石狩川の下流域には石狩低地帯の一部が含まれている。

### 2-2 神居古潭帯

神居古潭帯は、南は三石から北は宗谷を通して樺太にまで達する雄大な構造帯であって、この管内では空知支庁と上川支庁との境界をなす山地を中心に発達している。蛇紋岩や片岩類および空知層群の堆積岩や火成岩で特徴づけられる構造帯である。

蛇紋岩は、粘土化の進んでいるものと塊状のものがある。鷹泊北方の大きな岩体（これは神居古潭帯中で最も大きな岩体である）の中にも、前記の両者がある。蛇紋岩はかんらん岩が蛇紋岩化したものであるが、塊状蛇紋岩の中には、かんらん岩の組織構造を残している部分がみられる。

神居古潭帯の変成岩類は、輝緑岩や輝緑凝灰岩が動力変成を受けて出来たと思われるいろいろな綠色片岩類と、粘板岩が変成した千枚岩が主体である。なお、幌加内東部には角閃片岩が分布している。これらの変成岩の分布地域には、レンズ状の蛇紋岩岩脈が多数分布している。

夕張山地においては、先白亜系の空知層群が発達している。輝緑岩、輝緑凝灰岩、粘板岩およびチャートなどの分布がみられる。幌加内東方にも、同時代と考えられる輝緑岩が発達している。

### 2-3 白亜系～第三系褶曲帯

この構造帯は、白亜系、古第三系、新第三系の堆積の場として特徴づけられている。

白亜系は、空知層群を不整合におおって発達していて、下位より下部エゾ層群、中部エゾ層群、上部エゾ層群、函淵層群に分けられる。中部エゾ層群下底にも不整合が存在する。

古第三系は、夾炭層の存在で特徴づけられている。夾炭層は発達する地域により、石狩層群や、雨竜層群と呼ばれている。石狩層群の層序は、夕張地区では下位より、登川層、幌加別層、夕張層、若鍋層、美唄層、幾春別層に分けられ、空知地区では、登川層、幌加別層、夕張層、茂尻層、若鍋層、美唄層、赤平層、高根層、頼城層、平岸層、芦別層に分けられている。

雨竜層群は、旧昭和―一浅野炭礦地区に分布する古第三系であって、下位から白木層、雨竜夾炭層、太刀別層、右大股層、昭和層、イツチャナイ層、オピラネツファンナイ層などに分けられている。以上の各層はそれぞれの岩相的特徴を持っている。しかし、各層毎の図示が困難であるので、砂岩・泥岩互層として表現した。

石狩炭田地域の古第三系には、石狩層群の上位に泥質な幌内層が広い分布を示している。一般に、炭田地域の地質構造は複雑であって、夕張地区には、“根無し地塊”や褶曲が随処にみられる。

新第三系は、先白亜系、白亜系、古第三系をおおって広く分布している。一般的な層序は、下位より滝の上層、川端層、岩見沢層、追分層、滝川層である。滝の上層の時代は全般的に砂質の堆積がみられ、川端層では、砂岩と泥岩のリズミカルな互層が発達する。ただし、北部では礫岩の発達が顕著である。岩見沢層～追分層の時代には、硬質頁岩～シルト岩などの泥質層が卓越するようになる。ただし、北部では、集塊岩様の火山挾出物が主体になっている。滝川層の時代になると、滝川・深川から留萌に至る堆積盆が発達する。特徴的なことは、美葉牛、滝川付近に礫岩が発達することと、雨竜西方で火山碎屑物を多量に含み、一部集塊岩に移行することなどである。また、イルムケップ山を中心に火山噴出物が分布することは、この構造帯では例外的なことである。

## 2-4 樺戸山地

樺戸山地と白亜系～第三系褶曲帯との大きな差異は、白亜系が存在しない点にある。すなわち、“樺戸古生層”の上に直接第三系の地層が被覆することにある。

樺戸古生層は神居古潭帯の空知層群によく似た地層であり、粘板岩、輝緑凝灰岩、輝緑岩から成立しているが、今のところ、空知層群と完全な対比は行なわれていない。

第三系としては、古第三系の樺戸夾炭層がある。地質時代的には、石狩炭田の一部に相当するものであるが、その分布や発達状況は、石狩層群のそれとは全く異なり、いわゆる樺戸炭田として、独特の単位を構成している。

新第三系は、上中下の3層群に分けられている。白亜系～第三系褶曲帯に比較すると、泥質相が卓越している。ただし、鮮新統では、前記構造帯と、この構造帯を区分する要素は少なくなっている。

## 2-5 未固結堆積物

未固結堆積物は、第四紀の堆積物である。このうち、洪積世に属するものとしては、樺戸山地縁辺部に分布する浦白層、茂世丑層、段丘堆積物、崖錐堆積物などである。浦白層は、厚層の砂礫層であり、構成礫には垂角礫が多い。これらは、樺戸山地の上昇に伴って形成された“talus～fan”的堆積相を示し、いわゆる“山砂利”に相当する地層と考えられている。茂世丑層は、岩見沢、馬追両背斜の周辺に限って分布している。また志文向斜は、南の茂世丑向斜、追分低地を通して大平洋に達する向斜帯である。

石狩川と空知川の合流する滝川周辺には、河成段丘の発達が著しい。

管内南部の石狩川沿いには、石狩平野の一部である低地帯が広がっている。これらは、自然堤防、後背湿地（泥炭地）に分けられる。

## 2-6 応用地質

空知支庁管内には、日本最大の炭田である石狩炭田がある。かつては、70坑の坑口があり隆盛を極めたが、現在稼行中の坑口は12坑に過ぎない。

多度志から幌加内にかけての地域は、かつて砂金、砂白金、砂クロームなどの産地として、にぎわった。



現在はほとんど稼行の対象になっていない。

空知支庁管内は、北海道でも地すべりの最も多い地域である。特に、樺戸山地の西徳富層群分布地域では、地すべり地面積の10%に達する。そのほか、地すべり多発地層としては、上部エゾ層群、幌内層、石狩層群などである。

北海道立地下資源調査所 松 下 勝 秀

### 3. 土壌の分布とその性状及び生産力可能性等の概要

#### 3-1 土壌の類別および作図の方法

本調査における土壌の類別は、表-1の土壌群一覧表に示した基準にしたがって実施した(表-1には本図幅に分布しない土壌も含まれている)。

図示単位は原則として土壌統群を使用した。山地、丘陵地地域の土壌のうち線状あるいは小斑状に細かく分布するために、本縮尺では図示困難ないくつかの土壌統群については、それらの混在相の規則性に基づいて、表-2に示すように10の土壌混在区を設け、それを作図単位とした。すなわち表-1において\*印のついた9の土壌統群は、それぞれ単独では図示単位として使用されておらず、他の土壌統群との組合せ(土壌混在区)で図示されている。なお分級、面積計測など土壌図を使った一連の作業は、表-1の土壌統群(\*印を除く)と表-2の土壌混在区について行なった。

本図幅における山地、丘陵地、台地および低地の土壌は、土壌群10、土壌統群22、混在区10に分類された。

柱状図は土壌統群あるいは混在区を構成する主要な土壌統群について示した。

各種土壌の分布、生産力との関連について概説すればつぎのとおりである。

表 - 1 土 壤 統 群 一 覧 表

大 分 類 (土 壤 群)	中 分 類 (土 壤 亜 群)	小 分 類 (土 壤 統 群)
岩 石 地	岩 石 地	岩 石 地※
岩 屑 土	高山性岩屑土	高山性岩屑土※
	岩 屑 土	岩屑土※
未 熟 土	残積性未熟土	残積性未熟土
	砂丘未熟土	砂丘未熟土 湿性砂丘未熟土
	火山抛出物未熟土	火山抛出物未熟土 粗粒火山抛出物未熟土 湿性粗粒火山抛出物未熟土
くろぼく土	果層くろぼく土	果層くろぼく土 湿性果層くろぼく土
	くろぼく土	くろぼく土 a (くろぼく土) くろぼく土 b (ローム質くろぼく土) 湿性くろぼく土 a (くろぼく土) 湿性くろぼく土 b (ローム質くろぼく土)
	未熟くろぼく土	未熟くろぼく土 湿性未熟くろぼく土
	淡色くろぼく土	淡色くろぼく土 a (くろぼく土) 淡色くろぼく土 b (ローム質くろぼく土)
褐色森林土	褐色森林土	乾性褐色森林土※ 褐色森林土※ 湿性褐色森林土※ 褐色森林土Ⅳ
	暗色系褐色森林土	暗色系褐色森林土※
ポドゾル	乾性ポドゾル 湿性ポドゾル	乾性ポドゾル化土※ 湿性ポドゾル化土※
赤黄色土	赤 色 土	赤色土
暗赤色土	火山性暗赤色土	火山性暗赤色土
褐色低地土	褐色低地土	褐色低地土 粗粒褐色低地土
灰色低地土	灰色低地土	細粒灰色低地土 灰色低地土 粗粒灰色低地土
	灰色台地土	灰色台地土
グライ土	グライ土	細粒グライ土 グライ土 粗粒グライ土
	グライ台地土	グライ台地土
泥 炭 土	高位泥炭土 中位泥炭土 低位泥炭土	高位泥炭土 中位泥炭土 低位泥炭土

※ 単独では図示せず、他の土壌統群との組合せ (混在区) で図示した。

表一 2 混在相図示単位一覧表

(山地・丘陵地について)

土 壤 混 在 区	主要構成土 壤 ( 統 群 )
高山性岩屑土 壤 — 岩石地 岩屑土 壤 — 岩石地	高山性岩屑土 壤 ・ 岩石地 ( モザイク配列 ) 岩屑土 壤 ・ 岩石地 ( モザイク配列 )
褐色森林土 I 褐色森林土 II 褐色森林土 III	} 乾性褐色森林土 壤 ( 尾根筋 ) 。褐色森林土 壤 ( 中腹 ) ・ 湿性褐色森林土 壤 ( 斜面下部 ) の カテナ配列、面積比で乾性が 25% 以上を I、湿性が 25% 以上を III、乾湿それぞれ 25% 未満を II とした。
褐色森林土 — 粗粒火山抛出物未熟土 壤 褐色森林土 — 乾性ポドゾル化土 壤	
暗色系褐色森林土 — ポドゾル化土 壤	暗色系褐色森林土 壤 ( 山腹 ) ・ ポドゾル化土 壤 ( 主に乾性、尾根筋 )
ポドゾル化土 壤 II	湿性ポドゾル化土 壤 ・ 乾性ポドゾル化土 壤 ・ 暗色系褐色森林土 壤 ・ 褐色森林土 壤
ポドゾル化土 壤 — 高山性岩屑土 壤	ポドゾル化土 壤 ( 主に乾性、ハイマツ群落下 ) ・ 高山性岩屑土 壤

### 3-2 山地および丘陵地の土 壤

#### 3-2-1 全域の概況

本地域の山地、丘陵地には、低海拔地から褐色森林土、暗色系褐色森林土、ポドゾル化土 壤 という垂直構成がみられる ( 主たる山地の森林限界はおよそ 1,300 m )。ポドゾル化の程度は全般に弱く、基調となるのは褐色森林土 ( 酸性 ) である。この褐色森林土は全般に埴質緻密で、堅果状構造の発達したものが多く、この傾向は丘陵地の土 壤 で特に著しい。

この地域の南部の一部には、粗粒火山抛出物の影響を受けた地区がある。また北部山地の一部には、蛇紋岩等特殊な母材に由来する湿性ポドゾル化土 壤 等が分布する地区がある。

#### 3-2-2 空知南部山地 ( 夕張市、由仁町、長沼町、栗山町に含まれる山地 )

夕張山地の中央部にあたり、最も東には夕張岳変成岩類、輝緑岩地区があつて急峻な山岳地形を示し、これから西に向つて中生層、古第三紀層、新第三紀層を母材とする土 壤 が分布している。この地域はほぼ全域に樽前火山の粗粒抛出物が降下しており、褐色森林土もこの抛出物の被覆を受けたものである。この粗粒火山抛出物の降下量は夕張市街より南方で厚く、南東より北西に向うにつれて減じている。降下量の多い地区においても、火山砂堆積層の深土は緩斜地では深く、急斜地では薄 ( 浅 ) く、褐色森林土 — 粗粒火山抛出物未熟土 壤 モザイクがみられる。また、海拔高 700 ~ 800 m 以上には暗色系褐色森林土 — ポドゾル土 壤 群域がある。

なお、馬追丘陵地には褐色森林土が分布するが、緩斜地にはくろぼく土が分布する。

### 3-2-3 空知中部山地（栗沢町、岩見沢市、三笠市、美唄市、奈井江町、砂川市、上砂川町、歌志内市、滝川市、赤平市、芦別市、深川市南部に含まれる山地）

本地域の大部分は褐色森林土Ⅱ群域である。一般に埴質な土壌が多く、土性は埴壤土～軽埴土である。低海拔地にはポドゾル化土壌は殆んどみられないが、700～800m以上には暗色系褐色森林土—ポドゾル化土壌群域がある。

空知川の南方には白亜紀層と古第三紀層を母材とする褐色森林土が広く分布する。南部の一部にみられる粗粒火山抛出物の被覆は極めて薄く無視できる。

イルムケップ山地の山麓部には、褐色森林土Ⅲ群域がやや多く出現する。また、幌内山地の高海拔部は神威古潭変成帯にあたり、変成岩類を貫いてあらわれた蛇紋岩を母材とする湿性ポドゾル化土壌が出現している。

### 3-2-4 空知北部山地（天塩山地：幌加内町、沼田町、深川市の北部に含まれる山地）

朱鞠内湖周辺地区および南部の丘陵地区には新第三紀層を母材とする褐色森林土があらわれている。これらは一般に埴質で、褐色森林土Ⅱ群域として出現している。そして添牛内北方の一部の緩斜地には湿性ポドゾル化土壌がみられる。

この山地で注目されるのは神威古潭変成岩類を貫いてあらわれ蛇紋岩を母材とする土壌のところで、林野土壌という鉄型湿性ポドゾルや、グライポドゾル、グライ土などが混在して出現しており、これらを一括して湿性ポドゾル化土壌として図示した。

### 3-2-5 西空知山地（増毛・樺戸山地：北竜町、雨竜町、新十津川町、浦臼町、月形町に含まれる山地）

暑寒別山付近では安山岩類、地勢根尻山付近では古生層を、また低海拔の山地では新第三紀層をそれぞれ母材にした褐色森林土が分布する。また、海拔高およそ700m以上には暗色系褐色森林土—ポドゾル化土壌群域があり、雨竜沼付近では高位泥炭をともなう。

隅根尻山周辺の一部にはなだれ常習地があり残積性未熟土壌が分布する。ここでは生産力は低い。

山根玄一（北海道立林業試験場）

薄井五郎（"）

菊地健（"）

## 3-3 台地および低地の土壌

### 3-3-1 概況

空知地域の農耕地は石狩川およびその支流（雨竜川、徳富川、幾春別川、夕張川など）ぞいの低地、台地、および一部の丘陵地に分布している。

南部の長沼町、由仁町、栗山町、夕張市には樺前山、恵庭岳起源の火山灰、軽石を母材とする火山抛出物未熟土、黒ボク土が分布するが、これより北では火山灰は次第に薄くなり、美唄市では泥炭層中に厚さ1～2cmの火山灰が認められる程度になる。したがって本地域では火山灰の影響をほと

んどけなない土壤が大部分である。

台地の土壤は排水状態の良い褐色森林土Ⅳと排水の悪い灰色台地土（疑似グライ土）よりなるが、典型的な重粘土である灰色台地土が約38,000haに及ぶ。

低地の土壤では中細粒の褐色低地土、細粒質の灰色低地土およびグライ土が広く、粗粒質のものがごく狭いのが特徴である（例えば上川地域との違い）。

泥炭土では美唄市、北村を中心として高位泥炭土が広い。

### 3-3-2 南空知地域（夕張市、岩見沢市、美唄市、三笠市、北村、栗沢町、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町）

本地区は南部の火山灰、北部の泥炭地とその間の細粒で排水の悪い低地土壤で特徴づけられる。

火山抛出物に由来する土壤では粗粒未熟土壌が広い。粗粒の火山灰が薄い（下層低地）所は水田として利用されている。

美唄から南幌に連なる泥炭地は高位泥炭も含めて水田化されているが基盤整備などに問題が残されている。

細粒の低地土壤（灰色低地土、グライ土）は水田としてよく利用されているがグライ土では透水性が劣る。

低地の周辺の低い台地には灰色台地土が見られる（水田、畑）。南部のものは火山灰質母材が混合しているので土層の堅密度は著しくない。

### 3-3-3 中空知地域（芦別市、赤平市、滝川市、砂川市、歌志内市、奈井江町、上砂川市、浦白町、新千津川町、雨竜町）

石狩川、空知川、徳富川などの流路に沿う褐色低地土と台地に挟まれた排水の悪い低地の土壤、台地の灰色台地土と褐色森林土（Ⅳ）、丘陵の褐色森林土（Ⅱ）という分布がこの地域の特徴である。

川に沿う褐色低地土は新しい堆積物であり、物理性、化学性ともに良く最も肥沃な土壤である。褐色低地土と台地に挟まれた低地には所々に泥炭が分布する。

台地の灰色台地土はこの地域で最も広く、滝川、雨竜などのものは代表的な重粘土である。しかし、低く、平坦な台地面は水田になっている所が多いので劣悪な物理性はあまり目立たない。

台地の褐色森林土（Ⅳ）は石狩川右側と芦別に広い。一部は傾斜地で利用度はやや低い（草地）。

丘陵の褐色森林土（Ⅱ）はイルムケップ山周辺（芦別、赤平）では安山岩、集塊岩を母材とするが他はいずれも主として第3紀層の砂岩、泥岩に由来する。前者はしばしば礫質であるが利用度は高い（畑、草地）

石狩川右岸（新十津川から月形）の台地から緩傾斜で低地に連なる、扇状地性の粗粒の堆積物は粗粒褐色低地土として図示されている。

### 3-3-4 北空知地域（深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町、幌加内町）

この地区は石狩川と雨竜川に挟まれた低地、その周辺の台地と丘陵、雨竜川上流の低地に分けられる。

中央部の低地では石狩川と雨竜川に沿って褐色低地土が見られるが、特に石狩川沿いで広く、その一部は黒色の表層を持つのが特徴である。水田で生産力が高い。

## 4. 土地利用可能性分級等の概要

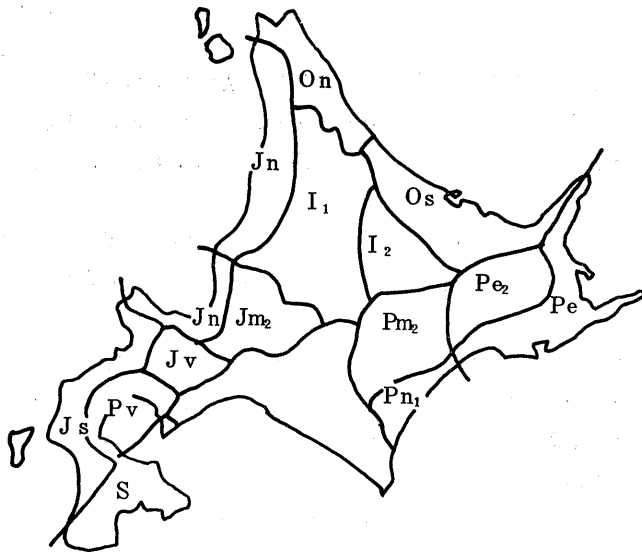
### 4-1 土地利用現況等の概要

1. 空知地域（行政区域としては、空知支庁管内）は、北海道の中央西部、石狩平野の北部に位置しており、その面積は、 $6,586 \text{ km}^2$  で北海道総面積の約8%を占めている。

本地域の北は、天塩山地に接し、西は暑寒別岳（ $1,491 \text{ m}$ ）を有する増毛山地に続いている。また、東は幌内山地及び芦別岳（ $1,726 \text{ m}$ ）、夕張岳（ $1,668 \text{ m}$ ）等を有する夕張山地に、南は石狩平野及び夕張山地に接している。

なお、本地域は、南空知、中空知、北空知の各広域生活圏に分けられている。

2. 本地域の気候は、気候区分からみると次表の如く「JM<sub>2</sub> 日本海側、中部平野」（南空知）及び「I<sub>1</sub> 内陸、盆地部」（中空知、北空知）に入っており、年平均気温はそれぞれ7℃内外、5～6℃、最暖月平均気温は、21～22℃、20～22℃、最寒月均気温は、-6～-8℃、-9～-11℃となっている。また、降水量は、春季から夏季にかけては全般的に少ないが、冬季間の積雪量は比較的多く、とくに北部は全道有数の豪雪地帯である。



北海道の気候区分

区 分		年平均気温	最暖月平均 気 温	最寒月平均 気 温	降水の特徴	その他特殊事項		
S	南 端 部	8～9℃	21～23℃	-2～-4℃	早春季少し	夏季及初秋豪雨あり		
J <sub>s</sub>	日 本 海 側	南 部	8 内 外	21～22	-3～-5	晩春季少し		
J <sub>m1</sub>							中 部	沿 岸
J <sub>m2</sub>		平 野		-6～-8	春季少し			
J <sub>n</sub>		北 部		6～7	20内 外	-5～-8	早春季少し	
J <sub>v</sub>		後志火山地域		5～6	21～22	-7～-9	春季少し	積雪多し
P <sub>v</sub>	太 平 洋 側	噴火湾沿岸	7～8	21～22	-5内 外	早春季少し		
P <sub>w</sub>		胆振日高沿岸					-5～-8	
P <sub>m1</sub>		十 勝	沿 岸	18～20	-7～-10	冬季少し		初夏霧多し
P <sub>m2</sub>			平 野	20～21	-10～-11			
P <sub>e1</sub>		根 釧	沿 岸	17～19	-5～-8		初夏濃多し	
P <sub>e2</sub>			平 野	3～6	-8～-10		初夏霧多し	
O <sub>s</sub>		オクホー 海 側	南 部	20内 外	-7～-9		冬季春季共 少し	流水多し
O <sub>n</sub>	北 部		5～6					
I <sub>1</sub>	内 陸	盆 地 部	5～6	20～22	-9～-11		早春季少し	北部積雪多し
I <sub>2</sub>		山 岳 部	4～5	20内 外	-11以下		積雪多し	

(札幌管区気象台資料)

3. 地目別の土地利用現況を表1-1についてみると、農用地(農地及び利用草地)が1,133km<sup>2</sup>で約17%、林地は4,378km<sup>2</sup>で約66%、宅地81km<sup>2</sup>約1%、その他は891km<sup>2</sup>で14%となっている。

(1) 農用地のうち農地面積は1,130km<sup>2</sup>で、南空知圏がその約54%を、中空知圏が約22%、北空知圏が約24%を占めている。

水田は956km<sup>2</sup>で全道の約37%を占めているが、とくに南空知圏に多く本地域の約55%を占めている。これは戦後、大夕張、美唄地区等において総合かんがい排水事業が行われるなど、飛躍的に稲作が発展したことによるものである。

畑は174km<sup>2</sup>であるが、畑作物の主な作付け率をみると、小豆が約28%、牧草約22%、その他雑穀が約16%となっており、特産のメロンについては、2.4km<sup>2</sup>で全道の約38%を占めている。

樹園地は、10km<sup>2</sup>で全道の約20%を占め、うち「りんご」の栽培面積は約8km<sup>2</sup>で、中空知圏の滝川市近郊で栽培されている。

利用草地はわずか3km<sup>2</sup>と少なく、反面、未利用草地(原野)は大夕張炭山鉄道に沿った地域及び清水沢附近のほか、北空知圏に広く分布している。

(2) 林野(林地(陰地は除く)及び原野)の利用状況を見ると、本地区の林野面積4,303km<sup>2</sup>のうち国有林野が約57%、私有林野が約24%、公有林野が約19%となっており、国有林野が過半数を占めている。

なお、国有林野は南空知圏に、公有林野は中空知圏に、私有林野は北空知圏にそれぞれ多く分布している。

つぎに、人工林の面積は839km<sup>2</sup>で、林地面積の約19%を占めており、南空知圏が約42%、中



空知圏が約37%、北空知圏が約21%となっている。天然林は3,176 km<sup>2</sup>で圏域別には、それぞれ約34%、約36%、約30%を占めている。

林野の公益的利用、とくに、保安林及び保安林施設地区をみると、その面積は、約2,618 km<sup>2</sup>で林地面積の約60%に及んでいる。

### (3) その他

自然公園についてみると、本地域には3箇所の道立自然公園が指定されており、その面積は約486 km<sup>2</sup>である。これを圏域別にみると、南空知圏及び中空知圏にわたり富良野芦別道立自然公園(203 km<sup>2</sup>)が、中空知圏及び北空知圏にわたり暑寒別道立自然公園(161 km<sup>2</sup>)、北空知圏には朱鞠内道立自然公園(122 km<sup>2</sup>)がそれぞれ指定されている。

また、本地域における北海道自然環境等保全条例に基づく環境緑地保護地区等の指定面積は55 haで、環境緑地保護地区6 ha、自然景観保護地区2 ha、学術自然保護地区47 haとなっている。

宅地面積は、81 km<sup>2</sup>であるが、市部(10市)だけで49 km<sup>2</sup>、約60%を占めている。

その他の土地利用としては、本地域と道北方面とを連絡する北海道縦貫自動車道が予定されているほか、工業用地として南空知圏に空知中核工業団地、中空知圏に栗山町工業団地がそれぞれ計画されている。

岩間勝久

(北海道開発調整部土地対策課)

## 4-2 土地利用可能性分級の地域別概要

土地利用可能性等級は、標高、傾斜および土壌生産力可能性等級を組み合わせることによって得られ、I類地から8類地まで分級することができる。

この分級作業の手順、すなわち上述3因子の組合せ方には種々の方法があるが、本図幅での土地利用可能性分級図は、土壌生産力可能性分級図をベースにして、このうえに標高区分図を重ね、さらに傾斜区分図を重ねて作成した。

以上の手順で作成した土地利用可能性分級図について、各類地別の概要を述べると次のとおりである。

I類地は幌加内(主に朱鞠内湖岸)にのみ分布する。林地で、土壌は褐色森林土Ⅲである。本図幅面積の0.1%である。

2類地は図幅全域に分布するが、主として雨竜川、石狩川、夕張川の低地で、褐色低地土と灰色低地土の地帯である。農耕地として最も恵まれた条件にある。林地は、ごく一部は標高400m以上であるが、標高が低く、傾斜の小さい(8°以下)地帯が2類地に分類されている。土壌は主として褐色森林土Ⅱである。本図幅面積の9.7%を占める。

3類地は4類地について広く全域に分布し、本図幅面積の24.6%を占める。農地では・傾斜が3°以下で(低地)、土壌が粗粒褐色低地上・グライ土・低位泥炭土の地帯、および傾斜が3~15°で(台地、丘陵)土壌が黒ボク土、褐色森林土Ⅱ、Ⅳの地帯に分けられる。林地の土壌は大部分褐色森林土Ⅱで、傾斜8~15°の地帯が3類地に分類されている。

4類地は本図幅面積の半ば(49.7%)を占める。農地では特殊土壌(灰色台地土、粗粒火山抛出物未熟土、高位および中間泥炭土)の地帯が4類地に分類されている。林地は傾斜が15~30°の地帯が

4類地に分類されている。標高は800m迄を含み、土壌は大部分が褐色森林土Ⅱであるが、南部では粗粒火山抛物体未熟土を混在している。

5類地は夕張、三笠、芦別、新十津川、深川、幌加内などに広く、本図幅面積の8.1%を占める。ごく一部をのぞき標高は800m以下であるが、傾斜が30~40°であるか、あるいは標高が400~800mの地帯では土壌がポドゾル化土壌を混在する所は5類地に分類されている。

6類地は雨竜川、石狩川、空知川、夕張川の砂礫地とピヤシリ山(1,632m)、三頭山(1,009m)、暑寒別岳(1,491m)、隈根尻山(971m)、幾春別岳(1,063m)、夕張岳(1,668m)周辺の山地よりなる。標高は大部分800m以上である。本図幅面積の4.9%を占める。

7類地は芦別岳(1727m)周辺の急傾斜地(40°以上)である。本図幅面積の0.9%である。

8類地は市街地、湖、ダムなどで本図幅面積の2.1%を占める。台地との間には細粒の灰色低地土が広い。秩父別町、妹背牛町の泥炭地の中央部は高位泥炭で戦後の開拓地である。

灰色台地上は深川、秩父別、沼田に広く、近年水田化された所が多いが傾斜のある所は草地として利用されている。褐色森林土(Ⅱ)では深川のイルムケップ山の斜面(安山岩、集塊岩)と多度志(凝灰岩)が畑として利用度が高い。

雨竜川上流の低地には堆積の新しい褐色低地土が広いが気候に恵まれず利用度は低い(畑)。幌加内市街以南は水田が多く、多度志の褐色森林土(Ⅳ)は草地としてよく利用されている。

音 羽 道 三 (北海道農業試験場)

## B. 統 計 の 部





1. 土地利用現況

1-1 市町村別土地利用現況面積内訳

地域名	市町村	農地								草地					
		田			畑					農地計	利用草地			草地計	
		普通田	特殊田	計	普通畑	牧草畑	樹園地				永年牧草地	自然草地	計		未(利用原野地)
							果樹園	桑園	その他						
空知	夕張市	3	-	3	7	0	0	-	0	10	0	0	0	3	3
	岩見沢市	71	-	71	11	2	0	-	0	84	0	0	0	1	1
	美唄市	86	-	86	5	0	1	-	1	92	0	0	0	5	5
	三笠市	5	-	5	5	1	0	-	0	11	0	0	0	0	0
	北村	59	-	59	3	0	-	-	-	62	0	0	0	2	2
	栗沢町	44	-	44	5	1	0	-	0	50	-	0	0	1	1
	南幌町	54	-	54	2	0	0	-	0	56	0	0	0	1	1
	由仁町	41	-	41	13	1	0	-	0	55	0	0	0	0	0
	長沼町	90	-	90	11	3	0	-	0	104	0	1	1	7	8
	栗山町	44	-	44	12	1	0	-	0	57	0	0	0	1	1
	月形町	25	-	25	3	0	0	-	0	28	-	-	-	1	1
	南空知圏計	522	-	522	77	9	1	-	1	609	0	1	1	22	23
空知	芦別市	29	-	29	7	3	0	-	0	39	0	0	0	9	9
	赤平市	8	-	8	2	0	0	-	0	10	0	0	0	3	3
	滝川市	42	-	42	5	1	5	-	5	53	0	0	0	3	3
	砂川市	11	-	11	3	1	1	-	1	16	0	1	1	0	1
	歌志内市	0	-	0	0	-	0	0	0	0	-	-	0	-	0
	奈井江町	19	-	19	1	1	0	-	0	21	-	-	-	0	0
	上砂川町	0	-	0	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-
	浦臼町	23	-	23	4	1	0	-	0	28	-	-	-	1	1
	新十津川町	46	-	46	4	2	1	-	1	53	0	0	0	5	5
	雨竜町	31	-	31	2	0	0	-	0	33	0	-	0	9	9
中空知圏計	209	-	209	28	9	7	0	7	253	0	1	1	30	31	

(単位 K m<sup>2</sup>)

林 地											宅 地	そ の 他	合 計
人 工 林			天 然 林			未 立 木 地			除 地	林 地 計			
針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計	採 用 し て る 土 地 に 利 用 さ れ て い る 地	そ の 他	計					
109	4	113	244	299	543	-	16	16	38	710	4	35	762
24	0	24	1	39	40	-	2	2	1	67	9	46	207
30	1	31	3	81	84	-	7	7	5	127	7	44	275
67	0	67	2	183	185	-	6	6	8	266	3	26	306
1	0	1	-	0	0	-	1	1	-	2	2	30	98
38	0	38	5	51	56	-	3	3	2	99	3	28	181
1	1	2	-	0	0	-	0	0	0	2	2	18	79
11	0	11	0	39	39	-	1	1	2	53	3	25	136
11	0	11	0	9	9	-	1	1	0	21	4	33	170
37	2	39	26	40	66	0	4	4	1	110	4	31	203
16	0	16	1	71	72	-	1	1	4	93	1	30	153
345	8	353	282	812	1,094	0	42	42	61	1,550	42	346	2,570
98	52	150	171	388	559	-	30	30	28	767	5	49	869
31	1	32	1	49	50	0	5	5	5	92	3	25	133
0	0	-	-	1	1	-	1	1	-	2	7	51	116
9	0	9	-	15	15	-	2	2	-	26	4	31	78
15	0	15	1	22	23	-	6	6	8	52	2	2	56
14	0	14	1	31	32	-	0	0	0	46	2	18	87
12	0	12	1	20	21	-	0	0	1	34	2	4	40
5	0	5	0	44	44	-	1	1	0	50	1	21	101
58	1	59	3	281	284	-	23	23	7	373	2	67	500
10	0	10	2	102	104	-	4	4	16	134	1	15	192
252	54	306	180	953	1,133	0	72	72	65	1,576	29	283	2,172

地域名	市 町 村	農地								草地					
		田			畑					農地計	利用草地			未(利用 原草地) 草地計	
		普通田	特殊田	計	普通畑	牧草畑	樹園地				永年牧草地	自然草地	計		
							果樹園	桑園	その他						
空知地域	深川市	83	-	83	8	7	2	-	2	100	0	0	0	15	15
	妹背牛町	34	-	34	1	1	-	-	-	36	-	-	-	1	1
	秩父別町	29	-	29	1	1	0	-	0	31	-	0	0	1	1
	北竜町	28	-	28	1	0	0	-	0	29	-	0	0	3	3
	沼田町	33	-	33	3	2	-	-	-	38	0	0	0	16	16
	幌加内町	18	-	18	9	7	-	-	-	34	1	0	1	15	16
	北空知圏計	225	-	225	23	18	2	-	2	268	1	0	1	51	52
	空知地域計	956	-	956	128	36	10	0	10	1,130	1	2	3	103	106

- 注1. 合計は、全国都道府県市区町村別面積調（昭和49年建設省国土地理院）に  
なお、境界未定については、北海道市町村勢要覧（昭和50年北海道編）
2. 農地は、1975年農業センサス農業事業体調査結果報告書（昭和50年11）
3. 草地は、利用草地については、1975年農業センサス農業事業体調査結果  
未利用草地（原野）は、1970年世界農林業センサス北海道統計書（林
4. 林地は、1970年世界農林業センサス北海道統計書（林業編）による。
5. 宅地は、北海道市町村勢要覧（昭和50年北海道編）の1.土地による。
6. その他は、合計から注2～4の面積を差引いて算出した。
7. 上記の統計資料と数値の異なるものがあるが、これは数値の1Km<sup>2</sup>未満は



(単位 K $m^2$ )

林											宅地	その他	合計
人工林			天然林			未立木地			除地	林地			
針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	採用して 放牧する に土地	その他	計					
63	0	63	27	194	221	-	23	23	16	323	5	92	535
0	-	0	-	-	-	-	0	0	-	0	1	11	49
3	0	3	0	2	2	-	0	0	0	5	1	9	47
26	0	26	3	72	75	0	3	3	6	110	1	16	159
38	1	39	26	134	160	1	3	4	10	213	1	19	287
47	2	49	103	388	491	-	38	38	23	601	1	115	767
177	3	180	159	790	949	1	67	68	55	1,252	10	262	1,844
774	65	839	621	2,555	3,176	1	181	182	181	4,378	81	891	6,586

による。

によった。

月北海道)による。

報告書(昭和50年11月北海道)による。

業編)による。

(除地・更新困難地を含む。)

四捨五入の算法を用いたことによるものである。

2. 自然的土地条件

2-1 市町村傾斜区分別面積内訳

(単位 K $m^2$ )

市町村	傾斜区分								計
	S <sub>0</sub> ° { 3°	S <sub>2</sub> 3° { 8°	S <sub>3</sub> 8° { 15°	S <sub>4</sub> 15° { 20°	S <sub>5</sub> 20° { 30°	S <sub>6</sub> 40° { 40°	S <sub>7</sub> 40° 以 上	未 区 分	
夕張市	19	6	64	114	435	97	22	5	762
岩見沢市	128	11	15	1	43	9	-	-	207
美唄市	138	4	22	9	102	-	-	-	275
三笠市	21	3	25	30	178	44	-	5	306
北村	98	-	-	-	-	-	-	-	98
栗沢町	59	20	25	29	48	-	-	-	181
南幌町	79	-	-	-	-	-	-	-	79
由仁町	74	19	4	9	24	6	-	-	136
栗山町	60	22	41	29	48	3	-	-	203
月形町	60	1	34	29	18	11	-	-	153
長沼町	145	15	10	-	-	-	-	-	170
南空知圏計	881	101	240	250	896	170	22	10	2,570
芦別市	48	22	98	178	336	148	37	2	869
赤平市	28	7	7	73	18	-	-	-	133
滝川市	94	17	5	-	-	-	-	-	116
砂川市	35	4	19	20	-	-	-	-	78
歌志内市	-	-	2	53	1	-	-	-	56
奈井江町	34	-	5	27	21	-	-	-	87
上砂川町	-	-	6	28	6	-	-	-	40
浦臼町	65	-	1	-	22	13	-	-	101
新十津川町	93	28	129	68	178	4	-	-	500
雨竜町	49	36	12	25	70	-	-	-	192
中空知圏計	446	114	284	472	652	165	37	2	2,172
深川市	129	91	131	120	62	1	-	1	535
妹背牛町	49	-	-	-	-	-	-	-	49
秩父別町	39	8	-	-	-	-	-	-	47
北竜町	33	13	43	23	47	-	-	-	159
沼田町	49	28	89	67	47	6	-	1	287
幌加内町	152	34	109	86	255	107	-	24	767
北空知圏計	451	174	372	296	411	114	-	26	1,844
空知地域計	1,778	389	896	1,018	1,959	449	59	38	6,586

## 2-2 市町村標高区分別面積内訳

(単位 K m<sup>2</sup>)

市町村	標高区分									計
	0m }	100m }	200m }	400m }	600m }	800m }	1000m }	1500m }	未 区 分	
	100m	200m	400m	600m	800m	1000m	1500m	上		
夕張市	2	34	215	282	131	45	47	1	5	762
岩見沢市	144	33	23	7	0	0	-	-	-	207
美唄市	154	23	50	36	11	1	-	-	-	275
三笠市	34	47	124	79	14	3	0	-	5	306
北村	98	-	-	-	-	-	-	-	-	98
栗沢町	90	32	29	22	8	0	-	-	-	181
南幌町	79	-	-	-	-	-	-	-	-	79
由仁町	84	19	28	5	-	-	-	-	-	136
栗山町	97	49	53	4	-	-	-	-	-	203
月形町	75	37	30	7	3	1	-	-	-	153
長沼町	155	13	2	-	-	-	-	-	-	170
南空知圏計	1,012	287	554	442	167	50	47	1	10	2,570
芦別市	18	111	266	260	161	28	21	2	2	869
赤平市	29	38	43	18	5	-	-	-	-	133
滝川市	95	13	5	2	1	-	-	-	-	116
砂川市	51	23	4	-	-	-	-	-	-	78
歌志内市	2	16	29	8	1	-	-	-	-	56
奈井江町	40	16	25	3	2	1	-	-	-	87
上砂川町	1	9	19	8	3	0	-	-	-	40
浦臼町	58	14	14	10	4	1	-	-	-	101
新十津川町	102	107	141	85	37	16	12	-	-	500
雨竜町	47	37	42	19	16	27	4	-	-	192
中空知圏計	443	384	588	413	230	73	37	2	2	2,172
深川市	155	148	147	72	12	-	-	-	1	535
妹背牛町	49	-	-	-	-	-	-	-	-	49
秩父別町	41	6	-	-	-	-	-	-	-	47
北竜町	56	66	19	8	6	3	1	-	-	159
沼田町	72	99	83	29	3	-	-	-	1	287
幌加内町	0	65	390	227	53	8	0	0	24	767
北空知圏計	373	384	639	336	74	11	1	0	26	1,844
空知地域計	1,828	1,055	1,781	1,191	471	134	85	3	38	6,586

2-3 市町村別地形区分別面積内訳

	市町村	地形区分							
		山地・火山地							
		大起伏	中起伏	小起伏	山地	計	大起伏	小起伏	計
空	夕張市	63	207	451	-	721	-	-	-
	岩見沢市	-	7	36	4	47	30	-	30
	美唄市	-	36	86	-	122	2	1	3
	三笠市	-	76	172	-	248	25	3	28
	北村	-	-	-	-	-	-	-	-
	栗沢町	-	26	46	-	72	34	23	57
	南幌町	-	-	-	-	-	-	-	-
	由仁町	-	-	41	-	41	18	9	27
	栗山町	-	2	89	-	91	36	5	41
	月形町	-	20	45	-	65	27	-	27
長沼町	-	-	21	-	21	12	-	12	
知	南空知圏計	63	374	987	4	1,428	184	41	225
地	芦別市	57	372	329	27	785	32	-	32
	赤平市	-	-	98	-	98	8	2	10
	滝川市	-	-	8	-	8	-	15	15
	砂川市	-	-	15	-	15	23	-	23
	歌志内市	-	9	46	-	55	-	-	-
	奈井江町	-	0	48	-	48	-	-	-
	上砂川町	-	19	17	-	36	1	-	1
	浦臼町	-	20	21	-	41	-	-	-
	新十津川町	10	132	174	-	316	79	-	79
	雨竜町	10	23	70	-	103	28	-	28
域	中空知圏計	77	575	826	27	1,505	171	17	188
深川市	-	55	187	22	264	76	37	113	
妹背牛町	-	-	-	-	-	-	-	-	
秩父別町	-	-	-	-	-	-	9	9	
北竜町	2	15	31	-	48	50	13	63	
沼田町	-	4	137	-	141	66	-	66	
幌加内町	-	112	307	-	419	143	16	159	
北空知圏計	2	186	662	22	872	335	75	410	
空知地域計	142	1,135	2,475	53	3,805	690	133	823	

丘陵地				低地				未区分	計
砂礫	ローム	岩石	計	扇状地性	三角州性	自然堤防砂州	計		
30	-	-	30	6	-	-	6	5	762
14	-	-	14	102	8	6	116	-	207
28	-	-	28	118	-	4	122	-	275
9	-	-	9	15	-	1	16	5	306
-	-	-	-	68	21	9	98	-	98
6	-	-	6	28	18	-	46	-	181
-	-	-	-	26	53	-	79	-	79
1	17	-	18	50	-	-	50	-	136
15	12	-	27	44	-	-	44	-	203
15	-	-	15	41	-	5	46	-	153
-	16	-	16	38	83	-	121	-	170
118	45	-	163	536	183	25	744	10	2,570
50	-	-	50	-	-	-	-	2	869
20	-	-	20	5	-	-	5	-	133
46	-	-	46	47	-	-	47	-	116
17	-	-	17	21	-	2	23	-	78
-	-	-	-	1	-	-	1	-	56
12	-	-	12	20	-	7	27	-	87
-	-	-	-	3	-	-	3	-	40
24	-	-	24	25	-	11	36	-	101
32	-	-	32	68	-	5	73	-	500
42	-	-	42	16	-	3	19	-	192
243	-	-	243	206	-	28	234	2	2,172
33	-	-	33	124	-	-	124	1	535
-	-	-	-	46	-	3	49	-	49
5	-	-	5	29	-	4	33	-	47
15	-	-	15	33	-	-	33	-	159
32	-	-	32	45	-	2	47	1	287
98	-	-	98	67	-	-	67	24	767
183	-	-	183	344	-	9	353	26	1,844
544	45	0	589	1,086	183	62	1,331	38	6,586

2 - 4 市町村別表層

市町村	未 固 結 堆 積 物								合 計
	1. 粘 礫 土 砂	2. 砂	3. 粘 (シルト) 土	4. 泥 炭	5. 礫	6. 碎 屑 物	7. 礫 砂	8. 粘 砂 土 礫	
夕張市	52.21						0.76		52.97
岩見沢市	12.42		55.68	43.47				12.42	123.99
美唄市	13.75		55.55	69.03			10.45		148.78
三笠市	26.19		1.81				8.73		36.73
北村			39.49	58.51					98.00
栗沢町	10.68		33.12	9.59			1.63	16.47	71.49
南幌町			45.42	33.58					79.00
由仁町	23.94				28.83		39.57		92.34
長沼町	8.67		103.36	13.94		5.95	11.90		143.82
栗山町	45.07			1.83			2.44	22.74	72.08
月形町	16.52		29.69	3.52			14.99		64.72
芦別市	62.35								62.35
赤平市	17.96						7.71		25.67
滝川市	39.67			4.87			59.28		103.82
砂川市	26.75						16.22		42.97
歌志内市									-
奈井江町	11.66		15.40	4.26			7.31		38.63
上砂川町	1.60								1.60
浦臼町	14.14		27.15	0.61			18.28		60.18
新十津川町	85.50			4.50		2.50	30.00		122.50
雨竜町	19.39			2.50			34.55		56.44
深川市	106.88		13.35	8.54		1.01	25.10		154.88
妹背牛町	19.50		14.70	14.80					49.00
秩父別町	16.69		16.20	6.07			3.34		42.30
北竜町	38.16			2.39			12.40		52.95
沼田町	54.63			1.14			14.87		70.64
幌加内町	127.05			5.20			45.32		177.57
合 計	(851.39)	-	(450.92)	(288.35)	(28.83)	(9.46)	(364.85)	(51.63)	2045.42

地質分布面積内訳 (1)

半固結～固結堆積物										合 計
9. 礫 岩	10. 砂 岩	11. 泥 岩	12. 岩砂 互層 泥	13. 礫砂 岩岩	14. 泥 岩	15. 粘 板 岩	16. 岩砂 互層 泥	17. 岩珪 岩 石質 (チャート)	18. 石灰 岩	
	18.17	146.86	99.17	86.30	132.48	34.82	96.14	0.76		614.7
	2.28	47.20	20.49	8.07	4.97					83.01
	2.20		101.19	3.85	18.98					126.22
	5.72	32.81	35.22	32.81	155.00		2.71			264.27
										—
0.72	0.36	31.13	52.86	16.29	8.15					109.51
		5.85								5.85
		3.91	18.87							22.78
		12.79	104.93	2.03	1.02					120.77
5.97	17.29	42.84				10.25				76.35
	17.32	25.98	163.70	110.00	284.96	13.86	71.89	4.34		692.05
2.26	24.47		40.69	4.26						71.68
	5.57									5.57
4.45	12.95		17.63							35.03
			38.87	6.66	10.47					56.00
			44.89	2.44	1.04					48.37
			28.76	5.60	4.04					38.40
2.73	2.83	4.75	1.72			4.75				16.78
8.00	60.50	180.50	9.00	1.00		22.00				281.00
1.34	48.77	19.78								69.89
0.53	24.56	44.86	62.48	5.34	5.87		9.61			153.25
										—
	3.67	1.03								4.70
26.67	33.90	15.90								76.47
14.87	34.61	56.34	96.38		0.29					202.49
8.17	57.21	55.73	47.55	31.95	48.30		21.55			270.46
(75.71)	(372.38)	(728.26)	(984.40)	(316.60)	(675.57)	(85.68)	(201.90)	(5.10)	—	3445.6

2 - 4 市 町 村 別 表 層

市町村	火 山 性 岩 石										合 計
	19. 火 炭	20. 口 ム	21. 堆軽 積石 物流	22. 砕火 屑 物山	23. 質凝 岩灰 石岩	24. 岩火 質山 岩角 石礫	25. 質流 岩紋 石岩	26. 質安 岩山 石岩	27. 質玄 岩武 石岩	28. 質輝 凝緑 灰岩	
夕張市										23.47	23.47
岩見沢市											—
美唄市											—
三笠市											—
北村											—
栗沢町											—
南幌町											—
由仁町		37.81									37.81
長沼町		1.87						1.53			3.40
栗山町		10.15									10.15
月形町					2.60					9.33	11.93
芦別市				25.12		6.93		2.60		17.32	51.97
赤平市				18.22		8.65		8.78			35.65
滝川市				5.45				1.16			6.61
砂川市											—
歌志内市											—
奈井江町											—
上砂川町											—
浦臼町					5.56					18.28	23.84
新十津川町					27.50	49.00		6.00	7.00	6.50	96.00
雨竜町					20.35	22.66		1.54	21.12		65.67
深川市				46.99		1.60		19.22	0.53		68.34
妹背牛町											—
秩父別町											—
北竜町					17.81	7.00		4.61	0.16		29.58
沼田町					0.57						0.57
幌加内町					2.23	165.68		3.72		8.92	180.55
合 計	—	(49.83)	—	(95.78)	(76.62)	(261.52)	—	(49.16)	(28.81)	(83.82)	645.54



地質分布面積内訳 (2)

深成岩類					変成岩類				その他 (湖・沼・ 河川等)	合計 Km	備考
29. 斑 岩	30. 質花 岩崗 石岩	31. 岩は 質ん 岩れ 石い	32. 質蛇 岩紋 石岩	合 計	33. フホ エル スン	34. 岩結 質晶 岩石 片	35. 質片 岩麻 石岩	合 計			
			48.45	48.45		17.41		17.41	シュンバロ湖 ダム 5 Km	762	
				—				—		207	
				—				—		275	
				—				—	桂沢ダム 5 Km	306	
				—				—		98	
				—				—		181	
				—				—		79	
				—				—		136	
				—				—		170	
				—				—		203	
				—				—		153	
			16.45	16.45		44.18		44.18	野花南湖 (ダム) 2 Km	869	
				—				—		133	
				—				—		116	
				—				—		78	
				—				—		56	
				—				—		87	
				—				—		40	
		0.20		0.20						101	
		0.50		0.50						500	
				—				—		192	
	2.67		66.22	68.89		88.64		88.64	鷹泊ダム 1 Km	535	
				—				—		49	
				—				—		47	
				—				—		159	
			12.30	12.30				—	梶新ダム 1 Km	287	
	0.74		71.33	72.07		42.35		42.35	朱鞠内湖 (ダム) 2.4 Km	767	
—	(3.14)	(0.70)	(214.75)		—	(192.58)	—			6,586	
				218.86				(192.58)	38.00		

2-5 市町村別土壤統群分布面積内訳

市町村	岩石地・岩屑土			未熟土				くろぼく土						
	高嶺山性岩屑土地	岩屑土地	計	残未熟土積土性壤	粗粒火山熟土出壤	湿性粗粒火山未熟土出壤	計	累層土	湿性くろぼく土層	くろぼく土層	未熟くろぼく土層	湿性未熟くろぼく土層	淡色くろぼく土層	ム質くろぼく土層
夕張市	0.80	0.41	1.21	7.67	13.00	3.69	24.36			1.98	2.78			
岩見沢市				0.43			0.43							
美唄市				1.09			1.09							
三笠市		0.33	0.33	5.73			5.73							
北村														
栗沢町														
南幌町														
由仁町				0.53	24.46	24.06	49.05					13.98	2.11	
長沼町				0.19		6.25	6.44	4.20	0.79	4.23	13.64	8.93		
栗山町					14.88	3.17	18.05			0.24				
月形町				9.34			9.34							
南空知圏計	0.80	0.74	1.54	24.98	52.34	37.17	114.49	4.20	0.79	6.45	16.42	22.91	2.11	
芦別市		3.47	3.47	5.12			5.12							
赤平市				5.40			5.40							
滝川市				0.60			0.60							
砂川市														
歌志内市														
奈井江町														
上砂川町														
浦臼町				4.79			4.79							
新十津川町				5.50			5.50							
雨龍町		1.00	1.00	1.09			1.09							
中空知圏計		4.47	4.47	22.50			22.50							
深川市				3.92			3.92							
妹背牛町														
秩父別町														
北龍町		1.00	1.00											
沼田町				0.87			0.87							
幌加内町		0.66	0.66	0.42			0.42							
北空知圏計		1.66	1.66	5.21			5.21							
空知地域計	0.80	6.87	7.67	52.69	52.34	37.17	142.20	4.20	0.79	6.45	16.42	22.91	2.11	



土壌統群 または 混在区  市 町 村	褐色低地土			灰色低地土				灰色台地土		グ ラ	
	褐色 低地 土壌	粗低 粒地 褐土 色壤	計	細低 粒地 灰土 色壤	灰色 低地 土壌	粗低 粒地 灰土 色壤	計	灰色 台地 土壌	計	細土 粒壤 グライ イ	グ ライ 土壌
夕張市	1.59		1.59		0.81		0.81				1.45
岩見沢市	13.13		13.13	14.98			14.98	19.33	19.33	29.55	
美唄市	1.03	3.10	4.13	5.41	11.00		16.41	48.25	48.25	6.74	26.93
三笠市	5.62	5.80	11.42	5.78	2.17		7.95	7.10	7.10		
北村	2.08		2.08	2.42			2.42			29.05	
栗沢町	10.78		10.78	14.89			14.89	9.87	9.87	21.94	
南幌町	1.13		1.13	13.94			13.94			29.67	
由仁町	14.28	1.48	15.76					1.54	1.54	0.73	
長沼町	3.65		3.65	26.79	10.59		37.38	10.14	10.14	38.28	7.20
栗山町		5.09	5.09	8.35			8.35	33.61	33.61	8.95	
月形町	9.93	7.38	17.31	7.40			7.40	11.60	11.60	3.25	
南空知圏計	63.22	22.85	86.07	99.96	24.57		124.53	141.44	141.44	168.16	35.58
芦別市	25.33	15.41	40.74		7.50	4.50	12.00	16.98	16.98	11.21	
赤平市	14.73	1.49	16.22	0.10			0.10	9.88	9.88	1.35	
滝川市	17.67	1.52	19.19	12.68		1.36	14.04	28.62	28.62	13.51	1.70
砂川市	18.90		18.90	1.49	0.32		1.81	11.11	11.11	1.35	
歌志内市											
奈井江町	15.08		15.08	1.61			1.61	11.11	11.11	6.10	
上砂川町											
浦臼町	15.30	14.68	29.98					5.77	5.77	6.27	
新十津川町	39.40	15.15	54.55	4.18		0.14	4.32	23.61	23.61	15.27	
雨龍町	6.89		6.89	12.12	0.58		12.70	30.46	30.46		
中空知圏計	153.30	48.25	201.55	32.18	8.40	6.00	46.58	137.54	137.54	55.06	1.70
深川市	29.88	11.41	41.29	46.34	3.46	3.36	53.16	30.10	30.10	8.41	7.01
妹背牛町	8.33	5.79	14.12	2.84	3.12		5.96			8.96	1.15
秩父別町	4.23	0.26	4.49	20.09	0.88		20.97	11.04	11.04		
北龍町	4.02	4.75	8.77	4.33		0.81	5.14	8.48	8.48	12.94	5.12
沼田町	8.81		8.81	16.10	4.60		20.70	26.62	26.62	6.97	
幌加内町	37.76	2.33	40.09	4.46	2.23		6.69	22.07	22.07	14.54	1.42
北空知圏計	93.03	24.54	117.57	94.16	14.29	4.17	112.62	98.31	98.31	51.82	14.70
空知地域計	309.55	95.64	405.19	226.30	47.26	10.17	283.73	377.29	377.29	275.04	51.98

(単位 Km<sup>2</sup>)

イ 土		泥 炭 土 壤						未 区 分 地				合 計
粗土 粒壤 グ ライ	計	高 位 泥 炭 土 壤	中 間 泥 炭 土 壤	低 位 泥 炭 土 壤	計	氾 濫 原 砂 礫 地	計	市 街 地	河 川	ダ ム	計	
	1.45					5.57	5.57	12.91		5.00	17.91	762.00
	29.55	16.67		33.72	50.39	0.68	0.68	9.72			9.72	207.00
	33.67	40.13		29.88	70.01	3.04	3.04					275.00
				0.13	0.13			1.48		5.00	6.48	306.00
	29.05	34.84		18.40	53.24	11.21	11.21					98.00
	21.94	0.61	1.25	6.29	8.15	1.77	1.77					181.00
	29.67	13.45	1.19	16.97	31.61	2.65	2.65					79.00
0.54	1.27					4.82	4.82					136.00
2.25	47.73			14.02	14.02	2.77	2.77	1.89			1.89	170.00
	8.95			2.15	2.15	1.42	1.42	4.70			4.70	203.00
	3.25	7.91		4.09	12.00	4.75	4.75	0.39			0.39	153.00
2.79	206.53	113.61	2.44	125.65	241.70	38.68	38.68	31.09		10.00	41.09	2,570.00
	11.21					7.06	7.06			2.00	2.00	869.00
2.04	3.39			0.13	0.13	3.03	3.03					133.00
	15.21			1.45	1.45	11.67	11.67					116.00
	1.35					4.63	4.63	4.38			4.38	78.00
								2.95			2.95	56.00
	6.10	2.00		2.00	4.00	2.12	2.12					87.00
								2.15			2.15	40.00
	6.27			0.78	0.78	6.54	6.54					101.00
3.78	19.05	0.31		4.22	4.53	7.26	7.26					500.00
		0.91		1.60	2.51	3.52	3.52					192.00
2.09	62.58	3.22		10.18	13.40	45.83	45.83	9.48		2.00	11.48	2,172.00
	17.51			1.19	1.19	14.26	14.26	1.57		1.00	2.57	535.00
	10.11	7.60	0.29	6.68	14.57	3.58	3.58	0.66			0.66	49.00
		1.88		4.68	6.56	2.59	2.59					47.00
	18.06	0.82		1.74	2.56	1.77	1.77					159.00
	6.97			20.86	20.86	6.31	6.31	0.97		1.00	1.97	287.00
1.09	17.05	1.30		8.65	9.95					2.400	2.400	767.00
3.18	69.70	11.60	0.29	43.80	55.69	28.51	28.51	3.20		26.00	29.20	1,844.00
11.79	338.81	128.43	2.73	179.63	310.79	113.02	113.02	43.77		3.800	81.77	6,586.00

### 3 土地利用可能性分級

#### 3-1 市町村別土地利用可能性分級別面積内訳

(単位 Km<sup>2</sup>)

土地利用可能性分級 市町村	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地	合計
夕張市	—	2.58	68.65	500.22	68.78	85.36	20.69	15.72	762.00
岩見沢市	—	32.09	75.09	74.90	8.99	0.80	—	15.13	207.00
美唄市	—	11.33	102.17	148.62	1.84	6.92	—	4.12	275.00
三笠市	—	12.70	29.57	204.44	43.90	1.79	—	13.60	306.00
北村	—	2.35	46.11	31.81	—	17.73	—	—	98.00
栗沢町	—	23.60	63.70	88.16	0.44	3.48	—	1.62	181.00
南幌町	—	11.60	47.88	13.00	—	3.73	—	2.79	79.00
由仁町	—	12.66	28.71	85.40	6.27	1.09	—	1.87	136.00
長沼町	—	53.15	92.12	18.57	—	2.68	—	3.48	170.00
栗山町	—	21.81	54.40	114.13	2.62	6.91	—	3.13	203.00
月形町	—	16.43	54.81	62.46	10.92	6.96	—	1.42	153.00
南空知圏計	—	200.30	663.21	1341.71	143.76	137.45	20.69	62.88	2570.00
芦別市	—	16.38	116.29	494.52	166.66	31.44	37.53	6.18	869.00
赤平市	—	23.29	15.21	91.88	1.95	5.61	—	5.06	133.00
滝川市	—	27.36	33.22	32.89	—	14.09	—	8.44	116.00
砂川市	—	14.48	23.29	30.25	—	5.55	—	4.43	78.00
歌志内市	—	—	2.42	51.61	—	—	—	1.97	56.00
奈井江町	—	10.13	11.40	61.58	0.43	2.19	—	1.27	87.00
上砂川町	—	—	2.14	35.16	—	—	—	2.70	40.00
浦臼町	—	15.53	37.55	26.57	13.19	8.16	—	—	101.00
新十津川町	—	35.50	176.37	225.94	32.72	29.47	—	—	500.00
雨竜町	—	19.52	18.36	111.10	8.81	34.21	—	—	192.00
中空知圏計	—	152.19	436.25	1161.50	223.76	130.72	37.53	30.05	2172.00
深川市	—	91.95	188.52	200.89	30.26	14.75	—	8.63	535.00
妹背牛町	—	13.01	23.11	6.79	—	4.47	—	1.62	49.00
秩父別町	—	24.44	7.24	12.26	—	1.59	—	1.47	47.00
北竜町	—	11.57	65.89	69.46	4.95	5.38	—	1.75	159.00
沼田町	—	34.22	96.77	128.63	13.05	10.92	—	3.41	287.00
幌加内町	8.08	108.71	139.88	348.98	117.18	18.47	—	25.70	767.00
北空知圏計	8.08	283.90	521.41	767.01	165.44	55.58	—	42.58	1844.00
空知地域計	8.08	636.39	1620.87	3270.22	532.96	323.75	58.22	135.51	6586.00

### 3-2 土地利用可能性分級と自然条件との関連

#### 3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連

土地利用可能性分級 地形区分	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地	合計	備考
山地・火山地	1.72	5328	46464	251840	51809	18031	5822	3017	382503	
丘陵地	—	—	210	—	—	—	—	—	210	
台地・段丘	5.03	17618	58255	55130	942	1866	—	5399	1,397.13	
低地	1.33	40673	57158	20052	545	12478	—	5135	1,361.74	
合計	8.08	63639	1,62087	327022	53296	32375	5822	13551	6,58600	

#### 3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連

土地利用可能性分級 傾斜区分	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地	合計	備考
0°~3°(S <sub>1</sub> )	8.08	52597	63867	39232	—	14677	—	—	1,711.81	
3°~8°(S <sub>2</sub> )	—	11042	15444	8655	1151	2636	—	—	38928	
8°~15°(S <sub>3</sub> )	—	—	82776	12200	2135	1183	—	—	98294	
15°~30°(S <sub>4</sub> )	—	—	—	2,66935	11411	66.16	—	—	2,849.62	
30°~40°(S <sub>5</sub> )	—	—	—	—	38599	7263	—	—	45862	
40°(S <sub>6</sub> )	—	—	—	—	—	—	5822	—	5822	
未区分地	—	—	—	—	—	—	—	13551	13551	
合計	8.08	63639	1,62087	327022	53296	32375	5822	13551	6,58600	

3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連

土地利用可能性分級 標高区分	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地	合計	備考
低暖地帯 (H <sub>1</sub> )	8.08	63468	1,50848	221963	9324	15400	—	—	4,618.11	
山間地帯 (H <sub>2</sub> )	—	1.71	11239	1,05059	43774	396	7.45	—	1,613.84	
高冷地帯 (H <sub>3</sub> )	—	—	—	—	198	165.79	48.97	—	216.74	
生産限界外地帯 (H <sub>4</sub> )	—	—	—	—	—	—	1.80	—	1.80	
未区分地	—	—	—	—	—	—	—	1355.1	1355.1	
合計	8.08	63639	1,620.87	3270.22	53296	323.75	58.22	1355.1	6,586.00	

3-2-4 土地利用可能性分級と土壤生産力可能性との関連

(単位: Km<sup>2</sup>)

土地生産力可能性分級 土壤生産力可能性格納区分	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地 (未区分地)	合計	備考
はなはだよい (P <sub>1</sub> )	8.08	7.74	19.66	70.05	225	—	—	—	107.78	
ややよい (P <sub>2</sub> )	—	62865	59309	235949	29825	172	4.38	—	3885.58	
やや劣る (P <sub>3</sub> )	—	—	100812	26639	1651	—	—	—	1291.02	
劣る (P <sub>4</sub> )	—	—	—	57429	21595	15124	47.49	—	988.97	
はなはだ劣る (P <sub>5</sub> )	—	—	—	—	—	170.79	6.35	—	177.14	
(P <sub>0</sub> )	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
未区分地	—	—	—	—	—	—	—	1355.1	1355.1	
合計	8.08	63639	1,620.87	3270.22	53296	323.75	58.22	1355.1	6,586.00	





3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要

地 域 名		1 類 地	2 類 地	3 類 地
		幌加内地域	幌加内地域	深川地域
地 形	傾 斜 谷 密 度 標 高 ( 植 栽 限 界 )	0~3° ( 8-13 ) 200~400	0~8° ( 9-12 ) 100~400	3~15° ( 13-20 ) 100~400
	表 層 地 質	岩 石 の 種 類  岩 石 の か た さ 時 代	ジャモン岩 輝緑岩  硬 白 亜 紀	砂岩礫岩 ジャモン岩 砂、礫-結晶片岩 砂岩泥岩互層  軟 - 硬 第 4 紀-白亜紀
土 地	農  土 壤 統 群 生 産 力 可 能 性 分 級		褐色低地土壌 (II)	褐色森林土壌II(III) 粗粒褐色低地土壌 ( III ) 細粒灰色低地土壌 ( III )
	林  土 壤 統 群 地 位 級	褐色森林土壌III ( I )	褐色森林土壌 II ( II )	褐色森林土壌 II ( II )
水 利 用	地 表 水	o	o	o
	地 下 水 天 水	o	o	o
気 候 区 分				
面 積	土地利用可能性類地別面積支庁内合計 (A)	8.08	636.39	1620.87
	当該地域の類地別面積 (B)	8.08	108.71	188.52
	% ( B/A )	10.0	17.1	11.6

4 類 地	5 類 地	6 類 地	7 類 地	備 考
夕張地域	芦別地域	夕張地域	芦別地域	
15~30° (13-18) 100~800	15~40° (10-15) 200~800	15~40° (12-18) 600~1500	40°~ (7-16) 600~1500 以上	
泥岩、砂岩泥岩互層 砂岩礫岩  硬 白亜紀(第3紀を含む)	砂岩泥岩互層 泥岩、砂礫岩  硬 第3紀-第4紀	粘板岩、泥岩 砂岩泥岩互層 輝緑岩、ジャモン岩 軟 - 硬 白亜紀	泥岩、粘板岩、チ ャート、輝緑岩、 石灰岩 軟 - 硬 白亜紀	
粗粒火山抛出物 未熟土壌(Ⅳ)				
褐色森林土壌Ⅱ (Ⅱ) 褐色森林土壌-粗 粒火山抛出物未熟 土壌 (Ⅲ)	褐色森林土壌Ⅱ (Ⅱ) 褐色森林土壌(暗 色系)-ポドゾル 化土壌 (Ⅳ)	褐色森林土壌(暗 色系)-ポドゾル 化土壌(Ⅳ) ポドゾル化土壌- 高山性岩屑土壌 (Ⅴ)	褐色森林土壌(暗 色系)-ポドゾル 化土壌(Ⅳ)、岩 屑土壌-岩石地 (Ⅴ)	
o	o	o	o	
3270.22  500.22 15.3	5329.6  1666.6 31.3	3237.5  853.6 26.4	58.22  37.53 64.5	



市町	類地区分		土地利用の現況												備考		
			水田			畑			草地		林地			空地・			
			土利 占有率	平均取 穫量率	土利 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	土利 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土利 占有率	草地の種類 および平均 収穫量率	土利 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土利 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率		土利 占有率	その他
面積 km <sup>2</sup>																	
美 唄 市	1 類地																中空知地区農 地開発事業
	2 類地	112	11	A	水稻 112												
	3 類地	113, 123, 132, 133	102	B	水稻 110	D	小豆 115					D	トドマツ 100 カラマツ 90	D	広葉樹 100		
	4 類地	114, 124, 141, 142, 143, 242, 243	149	B	水稻 107							C	トドマツ 85		広葉樹 85	スキー場	
	5 類地	244	2												広葉樹 60		
	6 類地	344, 115	7	A	水稻 114												
	7 類地																
	8 類地		4														
市町村計																	
笠 三 市	1 類地																中空知地区農 地開発事業
	2 類地	112, 122	13	D	水稻 112	B	小豆 112 たまねぎ 105										
	3 類地	113, 123, 132, 133, 232	29	D	水稻 110	C	たまねぎ 104 野菜 105										
	4 類地		204	D	水稻 109							B	トドマツ 85 カラマツ 85				
	5 類地	114, 141, 142, 143, 241, 242, 243	44									B	トドマツ 60	B	広葉樹 60	スキー場	
	6 類地	152, 153, 234, 244, 252, 254	2											A	広葉樹 40 トドマツ 35		
	7 類地	354															
	8 類地		14														
市町村計		306															

市町村名	類地区区分	土地利用の現況													備考	
		水田		畑					草地		林地					空地・その他
				普通畑		樹園地			土地	草地の種類	人工林		天然林			
類地区および包含される示性式	面積 km <sup>2</sup>	土地利用占有率	平均収獲量率	土地利用占有率	主要作物および平均収獲量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用占有率	および平均収獲量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用占有率		
北村	1 類地															
	2 類地	112	2	A	水稻 109											
	3 類地	113	46	A	水稻 106	D	小豆 113									
	4 類地	114	32	A	水稻 105											
	5 類地															
	6 類地	115	18	A	水稻 113	D	小豆 115									
	7 類地															
	8 類地		0													
市町村計		98														
栗沢町	1 類地															
	2 類地	112, 122	24	A	水稻 113											
	3 類地	113, 123, 132, 133, 232	64	B	水稻 111	D	小豆 110 ばれいし 84		C	トドマツ 100 カラマツ 90						
	4 類地	114, 124, 142, 143, 241, 242, 243	88	C	水稻 108	D	小豆 109 ばれいし 82		D	トドマツ 85 カラマツ 70	C	広葉樹 85				
	5 類地	244	0						A	トドマツ 60						
	6 類地	115	3	A	水稻 115											
	7 類地															
	8 類地		2													
市町村計		181														

市 町 村 名	類地区区分 類地区分お よび 表示式		土 地 利 用 の 現 況													備 考	
			水 田		畑				草 地		林 地				空地・ その他		
					普 通 畑		樹 園 地		土 地 利 用 占 有 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	人 工 林		天 然 林				
					土 地 利 用 占 有 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率			土 地 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率			土 地 利 用 占 有 率
南 幌 町	1 類地																
	2 類地	112	11	A	水稲 109												
	3 類地	113	48	A	水稲 106												
	4 類地	114	13	A	水稲 105												
	5 類地																
	6 類地	115	4	A	水稲 105												
	7 類地																
	8 類地		3														
市 町 村 計		79															
由 仁 町	1 類地																
	2 類地	112. 122	13	A	水稲 100												
	3 類地	113. 123. 132. 133	29							A	カラマツ 95 トドマツ 90						ゴルフ場
	4 類地	114. 124. 142. 143. 242. 243	85	A	水稲 97	D	ばれいし 108 どおろこし 108 牧草 120						(D)	広葉樹 75			
	5 類地	153. 253	6														
	6 類地	115	1	A	水稲 95												
	7 類地																
	8 類地		2														
市 町 村 計		136															

市町 村名	類地区分 類地区分および包含される示性式		土地利用の現況													備考		
			水田		畑				草地		林地				空地・その他			
			土利 占有率	平均 収量率	土利 占有率	主要作物 および平均 収量率	土利 占有率	主要樹種 および平均 収量率	土利 占有率	草地の種類 および平均 収量率	土利 占有率	人工林 主要樹種 および平均 収量率	土利 占有率	天然林 主要樹種 および平均 収量率	土利 占有率			
長 沼 町	1 類地																	
	2 類地	112, 122	53	A	水稻 110													
	3 類地	113, 123, 132, 133	92	A	水稻 108	D	小豆 102 牧草 115					D	カラマン 95					
	4 類地	114, 124	19	A	水稻 105													
	5 類地																	
	6 類地	115	3	A	水稻 114													
	7 類地																	
	8 類地		3															
市町村計		170																
栗 山 町	1 類地																	
	2 類地	112, 122	22	A	水稻 113													
	3 類地	113, 123, 132, 133	54	C	水稻 111							B	カラマン 95					
	4 類地	114, 124, 134, 142, 143, 144, 242, 243	114	D	水稻 108	D	小豆 102 ばら 110 牧草 107					B	カラマン 75 トドマン 70	D	広葉樹 80			ゴルフ場
	5 類地	153	3															
	6 類地	115	7	A	水稻 109													
	7 類地																	
	8 類地		3															
市町村計		203																





市 町 村 名	類 地 区 分		土 地 利 用 の 現 況													備 考		
			水 田		畑				草 地		林 地				空地・ その他			
					普 通 畑	樹 園 地		土 地 利 用 占 有 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	人 工 林		天 然 林						
類地区分および包含される示性式	面 積 km <sup>2</sup>	土 利 占 有 率	地 用 占 有 率	平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	地 用 占 有 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	地 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	利 用 占 有 率	お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	地 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	地 用 占 有 率	
赤 平 市	1 類地																	
	2 類地	112. 123	13	A	水稲 110													
	3 類地	113. 123. 132. 133. 222	15	D	水稲 99	D	小豆 114 ばいれしよ 100 とうもろこし 100						D	トドマツ100 カラマツ 95	B	広葉樹 100		
	4 類地	114. 124. 141. 142. 143. 144. 242	92	D	水稲 97	D	牧草 100						B	トドマツ 85	C	広葉樹 85	D	原野、 スキー場
	5 類地	244	2	A	水稲 97													
	6 類地	115	6	A	水稲 110													
	7 類地																	
	8 類地		5															
市 町 村 計		133																
滝 川 市	1 類地																	深川南地区 農地開発事 業
	2 類地	112. 122	27	B	水稲 116												D	未立木地
	3 類地	113. 123. 132. 133	33	C	水稲 105			C	りんご 95				D	カラマツ 95	D	広葉樹 100	D	未立木地 自衛隊 施設用地
	4 類地	114. 124. 242	33	C	水稲 100			C	りんご 95	D	自然草地 95		D	カラマツ 80	D	広葉樹 85		
	5 類地																	
	6 類地	115	14	A	水稲 117													
	7 類地																	
	8 類地		9															
市 町 村 計		116																



市町村名	類地区区分 面積 km <sup>2</sup>		土地利用の現況														備考		
			水田			畑				草地		林地				空地・その他			
			土地利用 占有率	平均収 穫量率	主要作物 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	草地の種類 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率			
奈井江町	1類地																		
	2類地	112	10	A	水稻	115													
	3類地	113. 132	12	A	水稻	105								D	広葉樹	100			
	4類地	114. 142. 243	62	C	水稻	100	D	小豆101 ビート 94						C	トドマン	75	B	広葉樹	85
	5類地	244	0																
	6類地	344. 115	2	B	水稻	117								B	トドマン	40			
	7類地																		
	8類地		1																
市町村計		87																	
上砂川町	1類地																		
	2類地																		
	3類地	132	2				D	ばれいし 100							A	広葉樹	100		
	4類地	141. 142. 242	35											B	トドマン 85 カラマン 75	C	広葉樹	85	ゴルフ場
	5類地																		
	6類地																		
	7類地																		
	8類地		3																
市町村計		40																	

市 町 村 名	類 地 区 分		土 地 利 用 の 現 況												備 考			
			水 田				畑				草 地		林 地				空 地・	
			面 積 km <sup>2</sup>	土 利 用 占 有 率	平 均 収 穫 量 率	土 利 用 占 有 率	普 通 畑		樹 園 地		土 地 利 用 占 有 率	草 地 の 種 類	人 工 林			天 然 林		土 利 用 占 有 率
							土 利 用 占 有 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率			土 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率		土 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	
浦 白 町	1 類地																	
	2 類地	112	15	B	水稲 115								B	広葉樹	105			
	3 類地	113、132	38	B	水稲 105	D	メロン 105 すいか 100 とうもろこし 100							D	広葉樹	100		
	4 類地	114、141、 242	27			D	ばれいしょ 105				B	トドマツ 75 カラマツ 70	C	広葉樹	90			
	5 類地	152、252、 254	13								D	トドマツ 55	A	広葉樹	70			
	6 類地	344、115	8	A	水稲 117													
	7 類地																	
	8 類地		0															
市 町 村 計		101																
新 十 津 川 町	1 類地																	
	2 類地	112、122、 221	36	A	水稲 116	D	小豆 115 たまねぎ 110											
	3 類地	113、123、 131、132、 133、222、 232	176	C	水稲 103				D	人工草地 110			C	広葉樹	90			
	4 類地	114、124、 134、141、 142、143、 144、241、 242、243	226	D	水稲 102				D	人工草地 110	C	トドマツ 80	B	広葉樹	75			
	5 類地	224、234、 244、252、 254、341	33										A	広葉樹	55			
	6 類地	324、334、 344、115、 335、345	29	C	水稲 117	D	たまねぎ 110							B	広葉樹	35		
	7 類地																	
	8 類地		0															
市 町 村 計		500																

市町村名	地区区分 おおよそ の表示式	面積 km <sup>2</sup>	土 地 利 用 の 現 況													備 考		
			水 田			畑				草 地		林 地					空 地・ そ の 他	
			土利 占有率	平均取 穫量率	土利 占有率	普 通 畑		樹 園 地		土利 占有率	草地の種 類および平均 取 穫 量 率	人 工 林		天 然 林			土利 占有率	
						土利 占有率	主 要 作 物 おおよそ平均 取 穫 量 率	土利 占有率	主 要 樹 種 おおよそ平均 取 穫 量 率			土利 占有率	主 要 樹 種 おおよそ平均 取 穫 量 率	土利 占有率	主 要 樹 種 おおよそ平均 取 穫 量 率			
電 雨 町	1 類地																	
	2 類地	112. 122	20	A	水稲 116	D	小豆 115											
	3 類地	113. 123. 132. 222. 232	18			A	小豆 107											
	4 類地	114. 124. 134. 142. 143. 144. 242	111	D	水稲 102	D	エン麦 95			D	トドマン 75	B	広葉樹 75					
	5 類地	234. 244	9									A	広葉樹 55					
	6 類地	324. 334. 344. 115. 325	34	(D)	水稲 117							A	広葉樹 35					
	7 類地																	
	8 類地		0															
市 町 村 計		192																
深 川 市	1 類地																深川南地区 農地開発事 業	
	2 類地	112. 121. 122	92	B	水稲 118	D	牧草 105											
	3 類地	113. 123. 131. 132. 133. 222. 232	188	D	水稲 107	D	小豆 116	D	りんご 98	D	トドマン 95 カラマン 85	B	広葉樹 95				スキー場	
	4 類地	114. 124. 134. 141. 142. 143. 144. 241. 242. 243	201	D	水稲 102			D	りんご 98		D	トドマン 75	B	広葉樹 75 針葉樹 65				ゴルフ場
	5 類地	152. 234. 244. 252. 254	30							(D)	トドマン 55	B	広葉樹 55 針葉樹 45					
	6 類地	115	15	A	水稲 119													
	7 類地																	
	8 類地		9															廣泊ダム
市 町 村 計		535																

市 町 村 名	類 地 区 分 類地区区分 1. 包含性 2. 表示式		土 地 利 用 の 現 況													備 考		
			水 田			畑				草 地		林 地					空地、 その他	
						普通畑		樹園地		土 地 利 用 占 有 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	人 工 林		天 然 林				
			土 利 占 有 率	地 利 用 率	平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率			地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	地 利 用 率		主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率
妹 背 牛 町	1 類地																	
	2 類地	112	13	A	水稻	118												
	3 類地	113	23	A	水稻	107												
	4 類地	114	7	A	水稻	102												
	5 類地																	
	6 類地	115	4	A	水稻	119												
	7 類地																	
	8 類地		2															
市 町 村 計		49																
秩 父 別 町	1 類地																	
	2 類地	112	24	A	水稻	118					(D)	カラマツ 95						
	3 類地	113, 123	7	A	水稻	107												
	4 類地	114, 124	12	B	水稻	101					(D)	カラマツ 70	C	広葉樹 75				ゴルフ場
	5 類地																	
	6 類地	115	2	A	水稻	119												
	7 類地																	
	8 類地		2															
市 町 村 計		47																

市 町 村 名	類 地 区 分		土 地 利 用 の 現 況											備 考			
			水 田			畑				草 地		林 地				空地・その他	
			土利 占有率	地用 占有率	平均 収 穫量率	普 通 畑	樹 園 地		土 地 利 用 占 有 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	人 工 林		天 然 林		土 利 占 有 率		
土利 占有率	地用 占有率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	地 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率					
北 竜 町	1 類地																恵地区総合農 地開発事業
	2 類地	112.122	12	D	水稲 116	D	小豆110				B	トドマン105 カラマン95	D	広葉樹105			原野
	3 類地	113.123. 132.133. 222	66	C	水稲 103	D	牧草98				D	トドマン95					
	4 類地	114.134. 142.143. 242	69	D	水稲 102						D	トドマン75	B	広葉樹75			
	5 類地	224.244	5										A	広葉樹55			
	6 類地	324.344. 115.145. 345	5	(D)	水稲 118								A	広葉樹35			
	7 類地																
	8 類地		2														
市 町 村 計		159															
沼 田 町	1 類地																恵地区総合農 地開発事業
	2 類地	112.122	34	D	水稲 114	D	小豆105									A	原野
	3 類地	113.123. 132.133. 232	97	C	水稲 101	(D)	牧草105				B	トドマン95 カラマン85	C	広葉樹95			
	4 類地	114.124. 134.142. 143.242	129	D	水稲 101						C	トドマン70	B	広葉樹75			
	5 類地	152.244. 254	13										A	広葉樹60			
	6 類地	115	11	A	水稲 116												
	7 類地																
	8 類地		3														視新ダム
市 町 村 計		287															



市 町 村 名	類 地 区 分		土 地 利 用 の 現 況														備 考			
			水 田		畑				草 地		林 地				空地・ その他					
					普 通 畑		樹 園 地		土 地 利 用 占 有 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	人 工 林		天 然 林							
					土 地 利 用 占 有 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率			土 地 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率						
梶 加 内 町	1 類 地	111	8																母子里地区農 地開発事業	
	2 類 地	112、122	109	C	水稲 76	D	はれいしよ 115													
	3 類 地	113、131、 132、133、 231、232	140	A	水稲 74															
	4 類 地	114、124、 134、141、 142、144、 242	349	D	水稲 72							C	トドマツ60	B	広葉樹 70 針葉樹 50					
	5 類 地	152、154、 224、234、 244、252、 253、254	117											A	広葉樹 50 針葉樹 35					
	6 類 地	344、354、 115、255	18												A	広葉樹 30				
	7 類 地																			
	8 類 地		26																	
市 町 村 計		767																	朱鞠内湖 (ダム)	
	1 類 地																			
	2 類 地																			
	3 類 地																			
	4 類 地																			
	5 類 地																			
	6 類 地																			
	7 類 地																			
	8 類 地																			
市 町 村 計																				

